

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和04年02月02日

計画の名称	揖斐川町における快適な生活環境の実現														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和03年度（2年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	揖斐川町														
計画の目標	揖斐地区において下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		89	A	89	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R02当初)	(R02末)	(R03末)
1	揖斐川町における污水处理人口普及率を97.0%（R02）から100.0%（R03）に向上させる。			
	揖斐川町における污水处理人口普及率	97%	100%	100%
	污水处理を利用できる人口（人）／町総人口（人）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
R02当初現況値は、H30年度末の数値を用いる。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	揖斐川町	直接	揖斐川町	管渠（ 污水）	新設	揖斐幹線面整備（未普及 解消）	φ150mm～400mm L=5.5km	揖斐川町	■					89	一	—
											小計						89		
											合計						89		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
揖斐川町役場 産業建設部 上下水道課	令和4年2月
	公表の方法
	揖斐川町ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	未普及対策により、町内汚水未普及区域の最終区域である当区域における管渠整備が完了し、令和3年4月15日に供用開始された。 これにより、地域の公衆衛生が確保され、住みよい快適な生活環境を次世代に繋げるライフラインが整備された。 このことから、事業効果が発現されたと考えられる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
適正な維持管理に努める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	